

平成29年度事業計画

北陸新幹線金沢開業から二年が経過したが、石川県への観光客の入り込みは、引き続き好調を堅持するなど、県下全域で開業効果が持続している。さらには、東北からの入り込みが増えているほか、クルーズ船の寄港が大幅に増加するなど多方面にわたり、開業前の想定を上回る効果が生じている。まさに、北陸新幹線は本県の未来を切り拓く有効な交流基盤であり、これら多方面に及ぶ開業効果を石川県勢の更なる発展に着実につなげて行かなければならない。そのためには、「ほっと石川観光プラン2016」に掲げる観光入り込み客数3,000万人、外国人宿泊者数100万人の達成に向け、より一層効果的な取り組みを展開する必要がある。

とりわけ北陸新幹線敦賀延伸をはじめ、東京オリンピック・パラリンピックの開催など観光石川を取り巻く環境変化を見据え、観光客の満足度を最大限に高め、繰り返し本県を訪れていただける石川ファンの拡大、海外誘客の促進、観光石川の将来を担う人材の育成など、観光石川の飛躍を支える課題については、官民上げて全力で取り組む必要がある。

こうした中、石川県観光連盟は、北陸新幹線金沢開業3年目以降における観光石川の更なる伸展に向け、連盟の主体的な取り組みに加え、県の戦略的な取り組みとも緊密に連携し、観光素材に磨きをかけ更なる誘客につなげるとともに、ご来県いただいたお客様へのきめ細やかなおもてなしやお客様のご意見に真摯に耳を傾ける運動など、来県者の満足度の向上とイメージアップに取り組むほか、認知度向上に向け三大都市圏のみならず東北や海外での情報発信、将来を担う人材の育成など観光プランに掲げる様々な事業を展開し、その実現に邁進する。

I 組織

1 会員数 184 団体（平成29年5月現在）

2 役員数（平成29年5月現在）

理事長	1名	
副理事長	5名	（うち専務理事兼務 1名）
理事	25名	
監事	2名	計 33名

3 職員数（平成29年5月現在）

本部	33名	
（うちJR西日本出向 1名、県職員兼務 27名）		
石川県金沢観光情報センター他	13名	計 46名

4 事務局組織（平成29年5月現在）

理事長	—	副理事長	—	事務局長	—	職員	45名	（うち石川県金沢観光情報センター他 12名）
		兼専務理事						

5 会議

監査	5月上旬
理事会	5月中旬
通常総会	6月中旬
専門委員会	9月
理事会	10月
理事会	3月

II 実施計画

1 事業活動収入 (H28) 454,800 千円 (H29) 499,935 千円)

1) 経常収益

① 特定資産運用益	184,000 千円
② 受取会費	14,539 千円
③ 事業収益	80,740 千円
④ 受取補助金	159,189 千円
⑤ 受取負担金	59,519 千円
⑥ 雑収益	1,948 千円

2 公益目的事業 (H28) 435,389 千円 (H29) 405,140 千円)

1) 観光振興事業【公益事業1】 (H28) 140,512 千円 (H29) 136,501 千円)

① 観光情報資料の作成・提供 29,177 千円

○総合パンフレット「ほっと石川まるごと観光マップ」の作成 (350,000 部)

○繰り返し訪れる石川の観光ガイドブックの作成

観光客のニーズや嗜好に応じて石川の魅力を提供するガイドブック

・初めての観光客向け 「ちょっと石川」 (55,000 部)

・リピーター観光客向け 「もっと石川」 (45,000 部)

○ホームページ「ほっと石川旅ねっと」の運営

○「いしかわ観光旅ぱすぽと」の作成 (100,000 部)

観光施設等の利用の際に割引等の特典が受けられるガイドブック

○マスメディア向けプロモーション活動 (ファンド事業)

全国放送など訴求力の高いテレビ番組等への取材助成

○観光施設等の詳細な情報を掲載した「観光の手引」の作成 (2,000 部)

○県内主要観光地の現地案内所を「i」マーク指定箇所として登録 (89 箇所)

○新聞等を活用した観光PRの実施

○公共の宿情報の発信

② 旅行会社に対する旅行商品造成へのアプローチ (ファンド事業) 10,002 千円

○石川の観光資源商品化促進事業

旅行商品造成に精通した専門人材の配置による観光素材の磨き上げ支援と旅行会社への働きかけの強化

○石川旅行商品プロモーション会議の開催

地元が発掘・磨き上げた観光素材を旅行会社の商品造成責任者に提案し、助言を受ける会議やエクスカージョンを実施

- 旅行商品造成に対する支援
県内を周遊する旅行商品を造成した旅行会社に対し、送客実績に応じて助成
- ③ 石川県観光ブランドプロデューサー（ファンド事業） 979 千円
石川県観光ブランドプロデューサー松任谷由実さんのアドバイスによる石川県の観光ブランド向上のための取り組み
- ④ 観光案内所の運営 80,630 千円
 - 石川県金沢観光情報センターの運営
金沢駅内に設置している「石川県金沢観光情報センター」で観光案内、当日宿泊予約、県内観光地のPRイベント、伝統工芸品等の展示などを実施
 - 首都圏アンテナショップ観光案内カウンターの運営
首都圏アンテナショップ「いしかわ百万石物語・江戸本店」内で観光案内を実施
 - 名古屋観光物産案内所の運営
中日ビル内に設置している「石川県名古屋観光物産案内所」で観光案内等を実施
 - ほっと石川なにわ館の運営支援
石川県大阪事務所内に設置している「ほっと石川なにわ館」で観光案内等業務を支援
 - 能登の旅情報センターの運営支援
のと里山空港内に設置している「能登の旅情報センター」での観光案内業務を支援
- ⑤ お客様の声を活かすおもてなし向上事業 2,390 千円
来県されたお客様のご意見をお聞きし、良い意見・悪い意見を問わず真摯に受け止め、業界全体で共有し、おもてなし向上に迅速かつ柔軟に対応
- ⑥ 観光物産展への出展 3,278 千円
 - 「いしかわ百万石物語展」の開催（ファンド事業）
首都圏や北陸新幹線沿線及び東北地方において観光物産展を開催
 - 国内主要都市で開催される様々な物産展を活用した観光PRの実施
- ⑦ 産学官連携による観光石川の次代を担う人材の育成 3,450 千円
本県の観光を将来にわたり石川の活力を牽引する基幹産業として飛躍・発展させるため、産学官の連携による「いしかわ観光創造塾」を開講し、次代の観光石川を担う人材を育成
- ⑧ 観光振興事業総務費 6,595 千円
 - おいであそばせ運動の推進
ホスピタリティ向上セミナー等の開催

○専門委員会の運営

5つの専門委員会の設置により観光石川の伸展に向けた意見等を集約し、県等に対し観光施策の提案や要望活動を展開

○観光土産品の推奨

観光土産品の開発や品質向上を推進

○観光功労者、優良観光従事者の表彰

○石川「道の駅」の利用促進

「道の駅」の回遊性を高めるスタンプラリーの実施

○観光事業負担金

広域観光キャンペーンなど、観光振興に取り組む関連団体に対する事業負担金

○旅館産業の育成

石川県旅館ホテル生活衛生同業組合などに対する助成

○保証資金制度の運営

石川県温泉旅館緊急経営基盤強化保証制度事業及び石川県温泉旅館経営革新支援保証制度事業に係る債権の管理など

2) 観光キャンペーン事業【公益事業2】 (H28) 255,853千円 (H29) 244,139千円)

(1) ほっと石川キャンペーン事業

① 東日本（首都圏・東北など）からの誘客促進

63,400千円

○鉄道事業者とタイアップした情報発信等

JR東日本や大手私鉄グループ（京急、京王、小田急、江ノ電、京成、東武、東急）、東京メトロと連携し、電車内・駅構内ポスター掲出等による情報発信及びグループ旅行会社（びゅうプラザ等）による旅行商品販促キャンペーンの実施

○東北地方で発行されている地元情報誌を活用した情報発信

○石川の観光情報を掲載したタブロイド誌を発行し、首都圏や東北、長野県で配布

○東京ドームで開催される「ふるさと祭り東京2018」への出展

② 西日本（関西圏・中京圏）からの誘客促進

32,347千円

○鉄道事業者とタイアップした情報発信等

JR西日本や大手私鉄グループ（阪急、名鉄等）と連携し、電車内・駅構内ポスター掲出等による情報発信及びグループ旅行会社（日本旅行、阪急交通社、名鉄観光サービス）による旅行商品販促キャンペーンの実施

○JAF（日本自動車連盟）とタイアップした情報発信

ホームページでのドライブプランの紹介、プレゼントキャンペーンの実施

○関西圏の公設プラネタリウムでの観光PR映像の放映等

○インテックス大阪で開催される「食博覧会・大阪」への出展

③ インターネットを活用した情報発信 大手旅行予約サイトやSNSを活用した情報発信、大手福利厚生代行会社と連携した会員へのダイレクトな情報発信	13,500 千円
④ MICE等団体誘致 各種団体が行う会議・研修・団体旅行等の誘致	2,500 千円
(2) ようこそ加賀百万石の旅	1,501 千円
① JRタイアップ北陸三県共同による広域キャンペーン ○JRと北陸三県連携による通年誘客キャンペーンの展開 ・「日本の美は、北陸にあり。」キャンペーン（4月～11月） ・ジャパニーズビューティ北陸キャンペーン（12月～3月）	
② 加賀・能登・金沢の観光魅力アップ事業（ファンド事業） 地域ならではの魅力の磨き上げや誘客イベントの開催 ○加賀地域 “加賀の國”プロモーションや白山開山1300年のPRなど ○能登地域 「能登ふるさと博」、かほくエリアでの音楽イベントの開催など ○金沢地域 多彩な音楽イベントや冬の旅キャンペーンの実施	109,012 千円
③ いしかわスイーツ博の開催 菓文化の発信・体験イベントの実施	14,000 千円
④ 観光石川魅力アップ事業 ○ウェルカムいしかわの推進 県民総ぐるみで取り組む「おもてなし」の実践に向け、観光事業者向け、一般県民向けの「おもてなし講座」を開催 ○加賀百万石ウォークの実施 四季ごとに各地の観光地を観光ボランティアが案内するためのパンフレットを作成し、隠れた観光の魅力を発信 ○教育旅行の誘致推進 北陸新幹線を利用した修学旅行の誘致強化に向け、専門人材を配置し、三大都市圏を中心とした学校・旅行会社への訪問、「いしかわ教育旅行ガイドブック」の作成などの誘致活動を実施	7,879 千円

3) 海外誘客促進事業【公益事業3】	(H28) 35,600 千円	(H29) 24,500 千円)
① 海外MICEの誘致促進（ファンド事業）		9,000 千円
東京都と連携して欧州最大規模のMICE見本市への出展、ミーティングプランナーを対象とした視察の受入などを実施		
② 富裕層の誘客（ファンド事業）		9,000 千円
ルレ・エ・シャトー主催の旅行商談会への出展、京都市など7自治体が連携し、共同での富裕層向け旅行会社の招へいなどを実施		
③ メディアと連携した魅力発信（ファンド事業）		2,500 千円
海外メディア等の県内視察に対する滞在費等の一部を助成		
④ 情報発信事業		4,000 千円
○多言語パンフレットの印刷		
（ 英語、フランス語、ドイツ語、ロシア語、中国語（繁体字・簡体字）、韓国語、 タイ語、インドネシア語 ）		
○メールマガジンの配信		
3 収益事業	(H28) 1,011 千円	(H29) 1,548 千円)
石川県金沢観光情報センターにおける旅行業の実施		1,548 千円
当日宿泊予約、宿泊先への手荷物配送サービス、金沢周遊フリー乗車券、食事クーポンなどを販売		
4 法人会計	(H28) 26,900 千円	(H29) 26,670 千円)
連盟運営費に係る人件費、事務費等		26,670 千円